

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第30区)

東京都選挙管理委員会

長島昭久プロフィール

現在、自民党政務調査会長代理
(外交部会、国防会担当)

- 昭和37年2月17日生まれ(寅年)
- 慶應義塾大学大学院で修士号(憲法学)取得
- 米国ジョージ・タウンズ大学大学院で(国際関係論)修士号取得
- 米国最高権威のシンクタンク「外交問題評議会」研究員 ←日本人初!
- 中央大学大学院客員教授

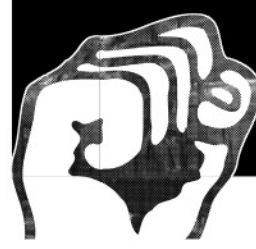
- 内閣総理大臣補佐官、防衛副大臣などを歴任
- 衆議院安全保障委員長、拉致問題特別委員長などを歴任
- 日米友好議員連会および日韓議員連会幹事長
- 日華議員懇談会および日印議員連会副会長
- 日韓議員懇談会および日印議員連会副会長
- 「児童の養護と子どもの未来を守る議員連会」会長
- 「子どもの貧困対策推進議員連会」幹事長

- 日本スケート連盟会長
- 東京都軟式野球連盟会長
- むさし府中リトルシニア野球協会理事長

くわしい政策・SNSはこちら▼



比例代表も 自民党へ



応援します!

防衛大臣
府中市長
稲城市長
都議会議員
増山あすか

再起動で、日本新時代。

自民党の責任ある外国人政策

●不法滞在者ゼロ ●強制送還の対象犯罪拡大 ●「経営・管理」や「技術・人材・国際」「留学」などの在留資格の悪用防止 ●永住・帰化審査の厳格化

我が国の国土・社会・暮らしを守る

共生のための条件整備

●土地取得規制の整備 ●税・社会保険・医療・民泊など制度の不適正利用根絶 ●公営住宅入居者の国籍把握 ●土葬の実態調査

●日本語教育を充実 ●日本の文化やルールを学ぶプログラム創設

- 1 「攻め」と「守り」の投資拡大
●飲食料品の消費税率ゼロで暮らしを守る
●半導体・AI・量子・宇宙・造船などへの戦略投資
●安全が確保された原子力発電の積極的活用
●南島海空軍の商用化で資源安保を確立
- 2 戦略的な外交・安全保障
●日米同盟を基軸に軍事的威圧を抑止
●国力増強と同志国連携拡大で「戦略的自律」
●法と秩序を守る「模範国家」として世界の重心へ
- 3 こども若者、女性のエンパワメント
●子育てケアマネ創設で、こども家庭を伴走支援
●リスケリングと教育投資で、若い世代を積極的支援
●出産子育てでキャリア制約のない社会実現

高市早苗
総理と共に
日本を強く豊かに



自民党
公認
長島昭久

比例は中道(ちゅうどう)へ

中道改革連合

Centrist Reform Alliance

共同代表 野田佳彦 齊藤鉄夫

物価高対策と経済 円安による物価高から生活を守る

多くの食品や原油などを輸入に頼っているわが国では、円安が進めば、さらなる物価高が生活を直撃します。食料品の消費税率ゼロ、給付付き税額控除の導入、ムダな基金の見直しで格差の是正をはかり、医療や介護など生きるために必要なベーシックサービスであなたの暮らしを守ります。

政治改革 裏金・派閥政治から国民のための政治へ

企業団体献金を禁止し、「特定企業のための政治」から「困っている人を支える政治」に変えていきます。

教育・学習 学びたいときに学べる仕組みをつくる

夜間大学、不登校特例校、インクルーシブ教育、本人が望めば非正規から正社員へ。最低時給は主権者教育、奨学金制度の拡充に全力をあげます。

安全保障 憲法9条に基づき世界平和に貢献する

武力による現状変更は許しません。国際法を守り、専守防衛を貫きます。非核三原則は堅持します。

働く人権 老後と子育ての不安を解消する

本人が望めば非正規から正社員へ。最低時給は1,500円に引き上げます。解雇規制の撤廃には反対。

あなたの生活に
まっすぐ向き合う

15歳で社会に出たとき、どんなに働いても生活が良くなる現実には直面しました。育った環境によってたまたま機会が得られず、意欲も能力もあるのに「仕方がない」と夢をあきらめざるをえない方たちにも接しました。誰もがチャンスに恵まれ、能力を発揮できる、そんな社会に変えたい。そう思って、これまで国会を走りまわってきました。

厳寒の中で、突然に解散された衆議院。自民党政権は、物価高や税負担に苦しむ国民生活より、政局を優先したと断じざるを得ません。円安や物価高を放置し、政治とカネ、統協会の問題もやむやみ。次世代にツケを回し続けるごまかしの政治では、人口減少していくこれからの日本に私たちがひとりひとりが安心して幸福を追求していくことはできません。

際限なく続いてきた「政治家本位の政治」に終止符を打ち、きちんとあるべき未来を描いて国民と共に歩んでいく政治へ。皆さまと一緒に、私に変えてください。



不登校、非正規、トラック運転手
高卒認定・夜間大学から弁護士
都議・衆院1期、41歳で母に



中道改革連合
いがらし
五十嵐
えり
42歳



ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする

の柱 ~経済・産業・移民~

1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人が支える日本**
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくれます。

2 日本人を守り抜く

の柱 ~食と健康・一次産業・エネルギー~

4 **食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

の柱 ~教育・人づくり・国家観~

7 **子ども一人につき月10万円**
0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授け育てたいと思える環境をつくれます。

8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場になります。

9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさで平和を守ります。

比例は 参政党

とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから!



ことぶき玲子プロフィール 20年以上美容業界で働き、36歳で美容師免許を取得したが、子育てに専念したいという想いから、在宅イラストレーターに転向。子どもと向き合う日常の中で政治に対する違和感が大きくなり、参政党に入党を決定。政治の世界でも、ことぶき、やる気です!



参政党
公認
ことぶき
玲子

もっと
手取りを
増やす



2025年 政策実現実績

ガソリン暫定税率廃止

「年収103万円の壁」引き上げ

もっと 減税

- 住民税の控除額の引き上げ
- 所得制限撤廃(基礎控除、障がい福祉)
- 消費税の一律5%、インボイス廃止

もっと 社会保険料を軽減

- 「社会保険料還付制度」の創設
- 「130万円の壁突破助成金」の創設
- 賃上げする中小企業の事業主負担を半減

もっと 住宅を安く手頃に

- 中低所得者向けの家賃控除制度創設
- 空室税を導入し、不動産の投機目的売買を抑制
- お手頃な家賃の住宅を子育て世代や単身高齢者に供給

もっと 生活コストを安く

- 電気代値下げ(再エネ賦課金廃止2万円程度/年)
- 灯油代、ガス代、水道代の通年値下げ

公約

- 1 外国人土地取得規制の法整備 →水源地や国防・重要インフラ周辺など、国民生活と安全保障に直結する土地について、外国資本による取得状況を把握し、必要な規制を設けます。開かれた経済を守りつつ、地域の安心と日本の将来を守るための、現実的なルールづくりを行います。
- 2 通勤手当に課税されている社会保険料負担の軽減・廃止 →通勤手当にかかる社会保険料負担の軽減・廃止を目指します。実費補填である通勤手当にまで社会保険料が課税され、働く人々の負担が重くなっています。手取りを増やし、働き続けやすい環境をつくるため、制度の見直しを進めます。
- 3 障がい者手帳・手当に関する基準の見直し →身体・精神に加え、神経系の障がいについても生活への影響を正しく評価し、支援が必要な人に届く制度。当事者の声を踏まえ、公平で納得感のある仕組みを整えます。
- 4 難病法改正による軽症特例申請基準の見直し →難病法を改正し、軽症特例の申請基準を見直します。症状が一時的に軽く見えても、継続的な治療や通院が必要な方が支障から外れないよう、生活実態に即した基準へ改善します。切り捨てではなく、必要な支援を守るための制度改革です。
- 5 被選挙権の引き下げ →被選挙権年齢の引き下げを目指します。若者が政治に参加しやすい環境を整えることで、現役世代の声を政策に反映させます。世代を分断するのではなく、民主主義を次の時代へ更新します。
- 6 中小企業の設備投資減税・一括償却を認めます。 →機械やIT投資の負担を軽減し、生産性向上と賃上げにつなげます。地域経済を支える中小企業が、前向きに投資できる環境を整えます。
- 7 大規模災害時の「帰宅困難者一時滞在権」制度を創設し、民間備蓄を国が支援します。 →商業施設や大学、民間ビルを事前登録し、災害時には国の責任で一時避難場所として活用。商業施設や大学に備蓄を整備し、災害時には誰もが使える体制を構築します。受け入れ施設には補償と支援を行い、善意に頼らない、実効性ある都市防災を実現します。
- 8 空き家を活用した法人施設・スタートアップ支援を進めます。 →多摩地域をモデルに、空き家をスタートアップや中小企業の拠点として活用できる制度を整備します。空き家の用途変更を簡素化し、法人登記や事業利用を可能にするとともに、改修費の一括償却や初期費用支援を行います。空き家問題の解消・若者や起業家の定着・地域雇用の創出・防災・防犯力の向上を同時に実現し、「住むだけの街」から「挑戦が生まれる地域」へ、多摩を進化させます。



国民民主党
公認
川上
りゅうせい

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。
なお、投票所入場券がなくても、選挙人名簿に登録されている本人であることが
確認できれば、投票が可能です。

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・ 期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・ 期 日 前 投 票 所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第30区に属する区域

◎府中市の全域

◎多摩市の全域

◎稲城市の全域

投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載

◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載